

<一般名処方加算>

当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みを実施しております。

後発医薬品のある医薬品については、特定の品名を指定するのではなく、有効成分をもとにした一般名処方を行う場合があります。

一般名処方にすることで特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、患者様に必要な医薬品が提供しやすくなります。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

※一般名処方とは

お薬の「商品名」ではなく、「有効成分の名称」を処方箋に記載することです。

一般名処方にすることで、供給不足のお薬であっても有効成分が同じ複数のお薬が選択でき、患者様に必要なお薬が提供しやすくなります。

医療法人 宝山会 奈良小南病院

院長 芳原 敬士

令和8年6月1日

地域支援・医薬品供給対応体制加算に関する掲示

当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）を積極的に採用しています。
現在、全国的に後発医薬品を含む多くの医薬品の供給不足が続いていますが、
当院では、医薬品の供給不足が生じた場合、速やかに適切に治療計画の見直しを行う体制を整えています。

そのため、医薬品の供給状況によっては、投与する薬剤を変更する場合がありますが、その時は事前に患者様には十分説明させていただきますので、ご理解とご協力頂きますようよろしくお願い致します。

なお、不明な点がございましたら、主治医または薬剤師にお尋ねください。



医療法人 宝山会

奈良小南病院